様式１

平成２７年度富谷町立あけの平小学校　学校関係者評価書

平成２８年　２月２５日
学校関係者評価委員会
氏　名　[redacted]　印
氏　名　[redacted]　印
氏　名　[redacted]　印
氏　名　[redacted]　印

１　総評

（１）本校の今年度の重点目標とその取組状況について

・保護者アンケートの学校独自項目について昨年度と比較して下回る項目がなかったことは，教職員が一丸となって取り組んだ成果と考えられる。

・保護者からの意見や要望に対して，真摯に耳を傾けようとする姿勢や改善に向けて取り組もうとする姿勢が見られる。今後も継続して保護者との信頼関係構築に繋げてほしい。

（２）成果について

・教師が問題を抱え込まないで何でも話せる明るい職場づくりができている点が大変素晴らしいと思う。

・学力向上や体力向上，挨拶の励行等に向け，指導方法の工夫や個に応じた指導等の様々な努力により着実に成果を上げていると感じられる。

・「地域・学校・家庭をつなぐ取組」により，学校教育の一層の充実が図られている。

（３）課題や改善を要する事項について

・学校が熱心に取り組んでいるが保護者に十分理解されていないため，自己評価と保護者評価にずれが見られる項目もあった。学校だよりや学年だより等各種のおたよりはそれぞれ工夫され，地域への伝達がスムースに行われているが，学校の特色ある取組を積極的に紹介や説明をすることで保護者の理解を図っていただきたい。

・ボランティアとの連携を連携本部と学校の打合せ等を密に行うことで目的を明確にしてさらに深めてほしい。

・学校評価について保護者に共に学校を良くしていくという意識をもってもらいたい。教育委員会の協力も得ながら，保護者の意識付け等に努めていくことが大切である。

・ＰＴＡ活動について評価する項目も検討してほしい。

２　各領域等の評価

領域	評　価　の　観　点	評価	意　見　・　改　善　案　等
学校運営	１　開かれた学校づくり	Ａ	・ボランティアの方々からの声も積極的に取り入れることで，さらなる改善を図ることが望まれる。 ・本年度から始まった体育科の研究に対して，教職員が意欲的に取り組んだ成果が表れている。今後は保護者や地域への伝達がもっと必要と思われる。
	２　魅力ある学校	Ａ	
	３　施設・設備	Ｂ	
	４　安全管理	Ａ	
	５　教職員の資質の向上	Ａ	
	６　特色ある教育活動等	Ｂ	
教育課程	１　確かな学力	Ｂ	・たてわり活動等を通して上学年児童が下学年児童を大切にする意識が育ってきている。 ・各学年とも基礎基本の学力定着を図るために工夫が見られ成果も認められるが，つまずきのある児童に対するフォローの方法について再検討をお願いしたい。 ・ＡＬＴの取り組み姿勢が大変素晴らしい。
	２　豊かな心身	Ｂ	
	３　特別活動	Ａ	
	４　生徒指導・教育相談	Ａ	
	５　特色ある教育活動等	Ａ	
課題教育	１　環境教育	Ａ	・読書活動の推進に成果が見られる。 ・ゴミ０活動や空き缶回収等を通して環境への意識定着が図られているが，校内の美化については「自分達の学び場」という自覚を持って清掃を行う事が大切である。 ・早寝早起き朝ごはんについて家庭への啓蒙を粘り強く行ってほしい。
	２　特別支援教育	Ａ	
	３　図書館教育	Ａ	
	４　健康教育	Ｂ	
	５　特色ある教育活動等	Ａ	
地域との連携について		Ａ	・地域ボランティアの数も年々増えており，地域連携や地域の活性化にも繋がっている。指導に配慮が必要な児童の存在について，ボランティアの方にどこまでどのように伝えていくのかを検討していく必要がある。 ・街頭指導や交通安全指導等について，子ども会に在籍しない家庭の協力を得られるよう，ＰＴＡや地区子ども会・町内会との連携により取り組み方を検討していく必要がある。